

平成30年度 愛媛大学出張講義テーマ一覧

法文学部

講義番号	教員氏名	講義テーマ
1	法文学部教員	くらしと法律
2	法文学部教員	くらしと政治
3	法文学部教員	くらしと経済
4	法文学部教員	国際社会の諸問題
5	法文学部教員	人間と文化を考える
6	法文学部教員	歴史への招待
7	法文学部教員	文学への招待
8	法文学部教員	ことばの不思議と楽しみ

□ 法文学部

法文学部

法文学部人文社会学科では、法律、政治、経済などの社会諸科学や、地域、社会、人間、思想、歴史、言語、文化、文学などの人文諸科学を学ぶことができます。出張講義の依頼に対して柔軟に対応できるように、テーマは大まかなものにしてあります。詳細に関しては、日程決定後、必要に応じてご相談いただければと思います。

- (1) 講義テーマの希望に関しては、可能な限り対応します。
特に指定がなければ、学部に一任していただいても構いませんので、その旨お知らせください。
派遣講師が決定した後に、具体的な概要をお知らせする場合があります。
- (2) 対象学年
学年は問いません。10人以上の参加を原則とします。
- (3) 実施時期
予定派遣講師の業務の状況によって、実施時期の変更や、派遣講師の変更、それに伴う講義テーマの変更をせざるを得ない場合があります。
- (4) 通常、講義の中で学部の簡単な紹介をしますが、詳しい学部やコースの説明を希望される場合はその旨お知らせください。

□ No.1

講義テーマ/担当教員

くらしと法律

法文学部教員

講義時間/受講人数

講義時間 50分

受講人数 制限なし

「法律」というと、「難しそうだし、固くてつまらなそう」とか、「普通に生活していたら、それほど自分には関係がない」なんて思っていないですか。実は、くらしの中の話で取り上げると、法律は、身近なものであると同時に、とても面白いものなのです。この講義では、法律にあまりなじみのない高校生にもわかりやすいように、ごみ問題、交通事故、裁判員制度、インターネットトラブルなどの話題を取り上げて、みなさんを法学の世界へと誘います。

実施校において準備して欲しいもの

プロジェクター、スクリーン

□ No.2

講義テーマ/担当教員

くらしと政治

法文学部教員

講義時間/受講人数

講義時間 50分

受講人数 上限50人

「政治学」のテーマは広範にわたります。選挙や国会の話から、友人・家族など身近な人間関係まで、様々な国と地域の〈政治現象〉(=力〔Power〕の作用)が対象です。「得票数で勝ったが最終的に負けた」「エレベーターで知らない人と乗り合わせた時、日本人は沈黙し、欧米人は会話をする。この違いがもたらす双方の社会への影響は」この講義では、こうした疑問をはじめ、自分達のくらしと密接だが謎の多い〈政治〉にまつわる諸問題を取り上げて一緒に考察していきます。

実施校において準備して欲しいもの

プロジェクター、スクリーン

□ 法文学部

□ No. 3

講義テーマ/担当教員

くらしと経済

法文学部教員

講義時間/受講人数

講義時間 50分

受講人数 制限なし

経済分野、特に財政・金融・マクロ経済学の観点から、大学での普段の授業をコンパクトにまとめた講義を提供します。グローバル化が進む今日の社会は、税金や公共サービスといった政府の財政運営のあり方も、株価の動向や円高・円安といった金融市場の動きも、世界的なつながりを見ながら考えなければなりません。国債の累増がもたらす影響や、マイナス金利による金融市場の歪み、デフレと景気・経済成長の関係などについて、高校生にもわかりやすく解説します。

実施校において準備して欲しいもの

プロジェクター、スクリーン

□ No. 4

講義テーマ/担当教員

国際社会の諸問題

法文学部教員

講義時間/受講人数

講義時間 50分

受講人数 制限なし

現代の世界には、グローバル化の光と影がいろいろな形で表れています。愛媛もその例外ではありません。例えば、外国人観光客が増えるのはよいですが、犯罪の国際化が進むのは困りますよね。グローバル化のメリットを大きくし、デメリットを小さくしてゆくためには、どのような国と国との関係、人と人との関係を創るべきなのかを考えましょう。また、本講義では、外国の大学等の協力を得て海外で行われている、法文学部の実践型授業（海外フィールドワーク、海外インターンシップなど）についても紹介したいと思います。

実施校において準備して欲しいもの

音声入り動画が視聴可能な設備（プロジェクター、スクリーン、スピーカー等）

□ No. 5

講義テーマ/担当教員

人間と文化を考える

法文学部教員

講義時間/受講人数

講義時間 50分

受講人数 制限なし

日本および世界各地において、さまざまな文化が誕生し、展開し、享受されてきました。日本および世界にはどのような文化があるのでしょうか。人々はいかに文化を育み、いかに文化と接してきたのでしょうか。人文学のいずれかの切り口（哲学・心理・芸術・社会・地理など）を通して、人間と文化についてじっくり考えてみませんか。

実施校において準備して欲しいもの

プロジェクター、スクリーン

□ 法文学部

□ No. 6

講義テーマ／担当教員

歴史への招待

法文学部教員

講義時間／受講人数

講義時間 50分

受講人数 制限なし

現在の世界各国の社会や文化は、歴史的な経緯をたどってできあがったものです。したがって、歴史的な経緯を知ることによって、はじめて現代の世界を深く理解し、未来を考えることが可能となります。歴史の世界を通して、人間の来し方と行方について学んでみませんか。

実施校において準備して欲しいもの

プロジェクター、スクリーン

□ No. 7

講義テーマ／担当教員

文学への招待

法文学部教員

講義時間／受講人数

講義時間 50分

受講人数 制限なし

日本および世界各地において、これまでさまざまな文化が誕生し、展開し、享受されてきました。人々はいかに文化を育み、いかに文化と接してきたのでしょうか。過去・現在・未来を鮮やかに映し出してくれる日本および世界の文学作品を通して、人間の来し方・行く末について、じっくりと考えてみませんか。

実施校において準備して欲しいもの

プロジェクター、スクリーン

□ No. 8

講義テーマ／担当教員

ことばの不思議と楽しみ

法文学部教員

講義時間／受講人数

講義時間 50分

受講人数 制限なし

私たちが今こうして生きている世界は「ことば」の存在と切り離して考えることはできません。ことばを身につけ、ことばを使って人と話し合い、ことばを使った作品を楽しんでいます。私たちにとってひじょうに身近なことばの世界にもう一步踏み込み、驚くような不思議な体験をしてみませんか。

実施校において準備して欲しいもの

プロジェクター、スクリーン

お問い合わせ先一覧

学部等	住所	電話番号
教育学生支援部 入試課	〒790-8577 松山市文京町3番	089-927-8106
法文学部	〒790-8577 松山市文京町3番	089-927-9220
教育学部	〒790-8577 松山市文京町3番	089-927-9377
社会共創学部	〒790-8577 松山市文京町3番	089-927-9019
理学部	〒790-8577 松山市文京町2番5号	089-927-9546
医学部	〒791-0295 東温市志津川	089-960-5175
工学部	〒790-8577 松山市文京町3番	089-927-9697
農学部	〒790-8566 松山市樽味3丁目5番7号	089-946-9806